

2024年1月1日  
第571号  
(毎月1日発行)

咲いたネット  
URL：  
http://www.saitanet.or.jp  
Eメール：  
saita@saitanet.or.jp



発行所  
埼玉県労働組合連合会  
〒330-0063  
埼玉県さいたま市浦和区高砂  
3-10-11 第一木村ビル  
TEL 048-838-0771  
FAX 048-838-0775  
編集発行人  
埼玉県労働組合連合会  
【定価】1部50円  
(組合員の購読料は組合費に含む)

あけまして  
おめでとうございます

2023年の埼労連の運動は、1月7日の旗びらき、11日の新春スタート宣伝からはじまり、23春闘、第94回埼玉県中央メーデー、全自治体訪問行動など、積み重ねてきた運動を柱に、憲法改悪阻止、全国一律最賃制度実現の取り組みなどをすすめるため、初の試みとなる完全オンラインの最賃学習決起集会、憲法月間などを提起、ホームページやX(旧ツイッター)配信、インスタグラムの開設などのSNS戦略、共闘の広がりなど、今後に引き継ぐべき取り組みが旺盛に行われました。

2024年は、こうした取り組みをさらに前進させ、憲法改悪阻止、物価高騰に対応できる生活水準をめざす大幅賃上げと最低賃金1500円・全国一律最賃制度の実現など、労働者・国民の暮らしと権利の向上を実現していく1年にしていきます。

(4面に関連記事と写真掲載)

物価高騰に負けず、24春闘で大幅賃上げ実現  
労働組合の力を発揮し、なかまを増やす1年に！



埼玉県へ要請 (ケア労働)



県庁前からデモ (ビッグアクション)



6月のサマーセミナー



労働局と懇談 (23春闘期)

\*紙面から\*

- 2023年の諸活動 (1面・4面)
- SAITANE (5面)
- 新島議長あいさつ (2面)
- 各組織のとりくみ (6面)
- 春闘討論集会 (3面)
- 埼労共のページ (8面)

# 新年のあいさつ

埼労連議長 新島 善弘

あけまして

おめでとうございます

今年も

よろしく願います

最近、悲しい出来事が多すぎます。世界中で多くの人たちが戦渦に巻き込まれ、命を落としていきます。そして日本では、多くの反対の声を無視して南西諸島の軍事要塞化、日米軍事演習の拡大強化、社会保障の切り捨て、保険証の廃止、などが強行されています。



世界人権宣言、国際人権規約、そして日本国憲法の生きる社会を何としても実現していきましょう。

## 庭のミカン

朝起きる  
ベットから  
立ち上がるのも一苦労だ

炊飯器のスイッチを入れる  
洗濯機のスイッチを入れる  
お湯を沸かす

洗濯は一週間に一度  
ご飯が炊けたようだ  
朝食は、ごはんのみそ汁と漬物

退職し夫婦だけの食事も、20年を超えた  
朝のニュース番組、アナウンサーの声かけたたましく流れる  
しばらくすると、  
洗濯機から音が流れる  
洗濯が終了したらしい  
聞こえない

洗濯物を取り出す  
ここからが大変だ  
指先がうまく使えず、干し終わるまで四十分  
休み、休み干すのだ  
日向ぼっこも、なかなか楽しい

庭のアジサイのつぼみが  
大きくなっている  
洗濯物を干し終えて、ホッと息

「ピンポーン」  
施設から、お弁当が届く  
夫婦二人で一つのお弁当を  
分けあって食べる

トイレは、前日にバケツにためて  
おいたお湯で流す  
できる限り、水を無駄にしない

午後は、テレビを見ながら夫婦で  
過ごす  
耳が遠いので、  
ほとんど会話はしない  
聞こえない  
そろそろ、洗濯物を取り込む時間  
取り込むのは簡単な

引つ張ればいい

さて、夕ご飯の支度にとりかかる  
昼のお弁当のおかずの残りど、  
朝のお味噌汁

料理は、時間ばかりかかるのでほとんどできない  
ときどき、冷凍のパンを温めて食べる

お風呂のスイッチを入れる  
「お風呂が沸きました」の合図  
聞こえない

お風呂も、いつしか二日に一回になった

ときどき顔をだす子どもたちに心配はかけたくない

「自分たちでできる間は、夫婦で頑張るから心配しないで」  
盆暮れに訪ねてくる孫たちの成長が楽しみ  
そんな、二人だけの生活も昨年五月、終止符が打たれた

だれもない家  
灯のつかない家  
窓の開かない家

庭のミカンは、大豊作  
「美味しいミカンができたよ」  
お線香をたきながら、涙をながす



憲法駅頭宣伝（八高線丹荘駅）

# 23春闘の教訓を確信に勝利めざす 埼玉春闘討論集会開催

埼玉春闘共闘と埼玉労連は、12月2日(土)午後1時30分から4時30分まで、ときわ会館5階大会議室で24春闘討論集会を開催し、2春闘共闘組織・12単産・20地域組織から74人が参加しました。

運営については、午後の半日開催で現地への参加を基本としながらも、一部オンラインも併用し、浦和から遠い地域組織も参加しやすい環境を整備し、単産・地域組織とも昨年を超える組織の参加がありました。一方で一部、オンライン参加者から「音声が届きにくい」との指摘もあり、通常と違う



ときわ会館ホール



全労連・秋山副議長

会場でのオンライン会議の音響について課題を残しました。

集会は、全労連・秋山副議長を講師に、24春闘のスローガンである「たたかう労働組合のバージョンアップ」の視点で、23春闘での教訓を振り返り、低賃金と物価高騰から生活をまもる大幅賃上げ・底上げの実現と、軍拡・増税でなく社会保障の充実をめざすために「ストライキの実施」を前提とする春闘の構築について報告と提案がありました。

講演後の討論では、全労連・秋山副議長の報告を受ける形で、3

つの組織から23春闘のとりくみや秋闘のとりくみについてリード発言をしてもらったこともあり、全体として春闘方針とかみ合った討論となりました。

各組織は、今春闘の方針や要求内容についての具体化はこれからのだが、討論集会で強調された「ストライキが実施できる準備」、地域との連携強化などを職場単位で追及していくための決意を報告してくれました。

講演や報告を聞くだけの集会にしないよう、方針の具体的な内容について討論に参加してもらい、24春闘での中心課題が確認できる集會になりました。



討論の様子

## 朝霞市商工会と懇談

### 北足立南部地区労

12月18日(月)に、「全国一律最低賃金制度実現を求め」要求行動を理解してもらうため、地区労の松本議長、山崎埼玉労連幹事、井口埼玉土建朝志和支部書記次長と地区労の南事務局次長で、朝霞市商工会の青木事務局長と懇談しました。

青木事務局長は、「私どもは小規模事業者、中小企業小規模事業所の経営支援をしているが、決算書を見ると8割ぐらいいは赤字で、最賃の賃金を払うのも大変な零細事業所が多く、毎月数件の退会が続いている」と話してくれました。

松本議長が、賃金を引き上げ、購買力を上げて、地域格差是正するためには、全国一律の最低賃金制度が必要と考えている。「最賃法を改正して、全国一律に」の要望書を持って年明けに朝霞市議会の各会派に回る予定と話し、「朝霞市の総意として国に意見書上げてほしいと要請する。こういう行動をすることを認識しておいてほしい」と要請しました。最後に全国一律最低賃金を求める署名用紙を渡し、窓口に置いて欲しいとお願いしました。

基本的には、今の景気を回復させるために賃金を上げて購買力を上げるところでは一致できたと思います。

北足立南部地区労は、朝霞市商工会との懇談に先立ち、12月15日(金)には、新座市商工会とも懇談を実施しています。

(北足立南部地区労)

商工会事務所にて



# 2023年のとりくみ

2023年は、コロナ禍と物価高騰に立ち向かい、春闘での大幅賃上げ、最賃引き上げの取り組みをすすめる、労働組合の姿を見せる活動を前面にした1年でした。

第94回メーデーは、4年ぶりとなる北浦和公園での開催で県庁までのパレードも行いました。、第35回定期大会は、さいたま共済会館の6階ホールを会場に、現地参加での1日開催としました。

11月に実施した自治体との懇談も63自治体と行い、地区協単位の次世代行事も行われました。共闘を広げる取り組みでは、オ



商工会と懇談（蓮田市）

11月に実施した自治体との懇談も63自治体と行い、地区協単位の次世代行事も行われました。共闘を広げる取り組みでは、オール埼玉総行動の大集会（6月）への参加。地域の商工会・商工会議所とも懇談を行い、地域経済活性化と最賃引き上げについての意見交換を実施。伊奈町で、「最低賃金の格差是正と中小企業への支援を求める意見書」が採択され、東松山市に続いて県内で2つ目となりました。

12月の春闘討論集会では、23春闘の教訓を確信に「ストライキが実施できる」体制づくり、みんなで決めた要求に徹底的にこだわることを確認し、24春闘への決意が高まりました。



ストライキ支援（大東興業）



理研ストライキ



第94回メーデー（北浦和公園）



第35回定期大会（さいたま共済会館）



中央集会（日比谷野音）

# 学習交流で仲間の結集を

## 埼高教

埼高教は秋の組織強化・拡大月間の集大成となる一大イベント、埼高教学習交流集会「SAITANE!」を12月2日(土)、3日(日)に行いました。

1日目は元イスラエル空軍パイロットのダニー・ネフセタイさんの講演、夕食交流会はベテランと青年が交流して盛り上がり、宿泊は青年だけで夜中まで語り合っ

て団結を深めました。2日目はそれぞれ参加したいところ



今年は150人が参加



調理の分科会も

本・映画の語り合い、給与・休暇制度学習を行いました。

2日間でのべ約150名(内未組員5名)が参加、「SAITANE!」のとりくみを通じて組員を2名拡大するなど大成功で終えることができました。

未組員への継続した対話と、今回参加した青年とのつながりを絶やさないとりくみをしながら、埼高教を強く大きくするために引き続き頑張っていきたいと思

(埼高教発)

# 市民の声を市政に

## (さいたま地区労)

11月29日(水)、「ゆるやかなさいたま市民ネットワークづくりをめざす有志」と「さいたま市革新懇」が中心となって、「さいたま市役所前行動」を11時30分〜12時30分の間、130人超の参加で行いました。

さいたま市は、大宮駅や浦和駅周辺で数百億円の税金を投入して大型開発・再開発を進める一方で、安上がりの保育をめざす公立

保育園の半減計画、市の財政で昨年度は59億円も黒字を出しているのに、お金がかかりすぎるという理由で市民レジャープールを5つから1つにする削減計画、利用者

の多い市民プールを閉鎖して3700名規模の小中一貫校をつくる計画、さらに公園緑地の削減、大企業優先のPFI事業をすすめるなど市民の声を無視した強行をしています。こうしたなか、計画決定の山場となる可能性が高い12月・2月議会に向けて緊急の行動を呼びかけました。

この日から12月議会が始まりましたが、各区の切実な要求を持ち寄って、要請団は政党各会派と市役所担当課に要請書を届け、門前では各区から16人がリレートークするなど、同時進行で行いました。

# 春闘期のとりくみの情報提供を!

24春闘期に各組合で取り組んだ学習会や団体交渉、ストライキ行動などの記事を埼労連まで寄せてください。

できれば取り組んだ内容のわかる写真付き(写真がない場合は記事のみでも可)で、400文字

以内で、500文字程度にまとめて、メールで送っていただくと助かります。県本部や単組・支部・分会で発行しているニュースなどでも構

いません

埼労連新聞や、活動レポートなどに活用させていただきます。各



市役所前でうったえ

初めての取り組みとなりましたが、市民の声を聞かない市長に対して怒りを爆発する場となり、参加者からは、「思いっきり声が出てスッキリした」との感想が出されました。

(さいたま地区労発)

組合の仲間の元気な姿は仲間を励まします。

紙面構成や入稿の都合で翌月に回ったりすることもあります。いただいた記事は紹介させていただきます。

よろしくお願いいたします。

埼労連 機関誌担当

# 年末一時金闘争・24春闘準備などに奮闘

## J M I T U

J M I T Uでは、秋闘要求時に①くらしと雇用を守り、企業の将来展望をつくる『合意協力型』労使関係をめざす要求書、②安全・衛生に関する統一要求書、③安心して働きやすい職場を求める要求書(内容については割愛)の3つの統一要求書を各支部分会が提出しています。

今秋闘では埼玉地本の11支部分会で独自の職場要求を提出しています。多いところで15項目あり内容についても、休日の増加や時短、交通費の見直しなどの労働条件向上、トイレについての問題(洋式への改修やウォシュレットの設置)や組合事務所の修繕など多岐にわたります。

日信工業支部では6項目の前進

| 2023年   |            | 2022年度  |            |
|---------|------------|---------|------------|
| 項目      | 数値         | 項目      | 数値         |
| 従業員数    | 1,235      | 従業員数    | 1,114      |
| 労働組合員数  | 583(47.2%) | 労働組合員数  | 562(50.5%) |
| 労働組合員比率 | 47.2%      | 労働組合員比率 | 50.5%      |
| 平均賃金    | 259,112    | 平均賃金    | 261,776    |
| 最低賃金    | 193,200    | 最低賃金    | 193,200    |
| 賞与      | 100,000    | 賞与      | 100,000    |
| 退職金     | 100,000    | 退職金     | 100,000    |

単純平均 2.04ヵ月 595,147円

回答を引き出し、主に残業時間の15分単位への見直しや永年勤続慰勞制度表彰の通年範囲の拡張や記念品の拡充、退職金のポイント制度に絡む事務職の役職追加要求を引き出しました。ほかの支部でもガソリン代の見直しやトイレの電灯を人感センサーで点くように改善などを獲得しています。

出した要求がすべて叶うわけではありませんが、毎年秋闘では諦めずに継続的に要求を出し、実現を目指して取り組んでいます。

(J M I T U 発)

### コープネットグループ労組

コープネットグループ労組では現場で働く仲間の思いを24春闘の要求に反映させるため、毎年アンケートに取り組んでいます。今年は何じめて1万人を越える提出(労組はなるべく数字ではなく人として見る)があり、この物価高で苦しむ労組員の姿が浮かびあがりました。

「生活が苦しい」と答える割合は過去最高にのぼっています。食

費や光熱費を生活できるギリギリまで削り、「生協で働いているのにコープ商品が買えない」との声が、昨年にも増して聞こえてきています。また、生活苦を訴える人は「退職を考えたことがある」とも答えており、24春闘では大幅な賃上げを何としても勝ち取らなければなりません。

一方、アンケートには、原発や憲法9条についての設問もありました。2014年から同じ質問をしていますが、原発については、「今すぐ無くす12%」「徐々に減らす61%」ではありますが、「更新し、維持する」が4%(2014年)から12%(2023年)と、3倍に増えているのが特徴的です。また、9条についても2020年から「改定すべきでない36%」と「分らない45%」の割合が逆転しています。継続して平和についての学習を続ける必要性を感じつつ、特に若年層の関心度が高い、環境面からのアプローチも必要ではとの議論も出ています。(コープネットグループ労組)

## 埼玉県国公

24春闘にむけて、12月16日に国労連の拡大中央委員会をおこない、賃金要求額以外の方針を確定しました(賃金要求額は1月12日の闘争委員会で確定)。要求額は27000円、定昇分3352円を含めれば、全労連の3万円以上になります。

討論では国土交通労組や埼玉県国公から、生計費重視や全労連要求額の見直しも考慮すべき、来年の地域手当の大きくり化への見直しで、人事院は原資を変えないと言っているため、県内一律となると、県職が県内一律8・3%、さ

いたま市は15%のため、賃金が下がる可能性もあり、職場内で分断が生じてしまうので、賃下げとまらない検討を発言しました。スローガンは「4S」①生活で

きる賃金引上げ、②職場改善で働き方改革、③処遇改善で均等待遇、④組織拡大強化で要求前進。賃金引上げは、大企業の内部留保を明らかにした「ビクトリーマップ」や、高卒初任給が最賃割れしている「最賃マップ」を作成し宣伝する。です。

24春闘では「要求に確信をもって」「仲間づくりをしながら」「要求の当事者になって、みんなで行動」を実践していきます。

## 最賃宣伝



北本駅で宣伝

鴻北労連は12月14日夕方に北本駅で、10月から埼玉県の最低賃金が1028円になったことを周知する宣伝を行ない、12人が参加しました。最賃の周知と合わせて、「全国一律最賃制実現で、時給1500円に」、「仕事でお困るときは埼玉労連・鴻北労連の労働相談に」と呼びかけ、寒さで帰路を急ぐ人々もチラシ・ティッシュを受け取ってくれました。

# 改憲素動はゆるさな

12月7日の衆議院憲法審査会で、自民党の中谷元与党筆頭幹事が、議員任期延長のための改憲について、次のような重大な提案を行いました。

「自民、公明、維新、国民、有志の5党派におきましては、ほとんどの論点について認識が一致」  
「そろそろ次のステージに入っていく必要がある」「来年の常会に議員任期延長や解散禁止などを含めた緊急事態における国会機能の維持の憲法改正について、具体的な条文の起草作業のための機関を設け、条文起草作業のステージに入るということを提案します」  
また、前の週の11月30日の憲法



審査会では、公明党の北側一雄委員が議員任期延長改憲について

「(立憲民主党が賛成しない場合には)賛成会派だけで条項案についても検討していくようなステージに入っていくかざるを得ないのではないか」などと発言。日本維新の会の青柳仁十議員も、全会一致でなく「機が熟すれば多数決という民主的な手続でなされるべきです」と述べています。

中谷与党筆頭幹事は、立憲民主党が、衆議院の解散を制限する法案をまとめたこと絡めて、「解散禁止の改憲についても一緒に検討しよう」と改憲条文起草機関に立憲民主党を誘い込もうとしています。

中谷氏が繰り返し発言している「幅広い会派の合意」というのは、具体的には野党第一党の立憲民主党との合意を意味しており、任期延長改憲についてなんとか合意を取り付けることに、腐心しているようにみえます。

これに対し、立憲民主党の中川



正春委員は「緊急事態条項については、現時点で私たちは、憲法に明記する必要はないと考えております」「合意が見えていないと判断しています」とはねつけました。

## ●緊急に反対の声広げよう

国会議員の任期延長改憲について、多くの国民は必要と考えていません。10月のNHKの世論調査で、岸田政権が最優先で取り組むべきことは物価対策を含む「経済対策」が1位の50%、「憲法改正」をあげた人は6項目中最下位の4%に過ぎませんでした。

国民が望まない「憲法改正」を、憲法尊重擁護義務(憲法99条)を負う国会議員が主導し、憲法審査会の中で十分な議論もせず、多数決で改憲原案を起草して国会に提案することは言語道断

です。

しかも、圧倒的多数の国民は、国会議員の任期延長改憲が衆議院憲法審査会で多数派により強行されることとしていることすら知らされていません。

国会議員の任期延長改憲とは、すなわち民主制の根幹である国民の選挙権を停止する改憲です。半年、1年、あるいはそれ以上の期間、時の政権とそれを支える多数派が、選挙を延期して国民の審判を受けないまま権力の座に居座り続けることを可能とする改憲で、国民主権に反します。

緊急事態の備えは、憲法が参議院の「緊急集会」という制度を用意しており、議員任期を延長する必要は全くありません。長期間にわたり、日本中の広い地域で選挙を実施できない事態など想定できません。実際にどのような事態を想定しているかについては、審査会でも議論されていません。

1月から始まる通常国会に向けて、一人でも多くの人にこの暴挙を知らせ、反対の声を大きく強くすることが求められています。

(連合通信より抜粋)

## 23春闘での前進を 24春闘につなげて

### (東自教・寄居武蔵野 自動車教習所支部)

深谷寄居地域労連に加盟する、東自教・寄居武蔵野自動車教習所支部は、この間の物価高騰で生活が苦しくなる情勢を踏まえて2023年春闘に臨みました。

組合員の生活実感を踏まえ討議を重ね、粘り強い団体交渉で正規雇用は5000円、継続雇用の時給50円のベースアップを勝ち取りました。さらに通勤手当を500円上乗せと来春闘で上乗せすることを勝ち取りました。さらに一時金闘争で物価上昇手当として、30000円で妥結しました。

寄居武蔵野自教労組は、組合員が健康を維持しながら優良な労働を提供し続けていくため、24春闘にむけ生涯職場の発展を目指す観点から、65歳までの定年引き上げは重要な要求としています。

人手不足も深刻ななかでも仲間と団結し乗り越えていくと職場・地域でも奮闘しています。

# 埼玉映文協

## 1月の上映案内

1月の上映は、直木賞作の映画化「銀河鉄道道の父」です。

宮沢賢治は生前無名の作家のまま37歳で亡くなった

が、賢治の才能を信じ続け、彼の死後も作品を世に送り続けて高い評価を得るようになった賢治に対する宮沢家の家族愛を描き直木賞を受賞した小説「銀河鉄道の父」を映画化した話題作です。

役所広司（宮沢賢治の父・政次



### 銀河鉄道の父

無名だった宮沢賢治を支えた、父と家族の絶対的な愛に涙する。日本中に届けたい感動の物語

郎役）、菅田将暉（宮沢賢治役）、森七菜（賢治の妹・トシ役）などが出演しています。

日時 1月30日（火）

① 10時30分〜12時40分

② 14時〜16時10分

③ 18時30分〜20時40分

場所 埼玉会館 小ホール

埼玉共専用の入場整理券を利用すると、当日900円でご覧いただけます。

お問い合わせは

048-8838-0771

埼玉連（龍尾・山崎）

## 埼玉県の条例にも対応 全労連共済 個人賠償責任保険

全労連共済の組織共済に加入している組織に所属している組合員が利用できる、とても魅力的な保険です。

日常生活における損害賠償が伴う事故に対して最大で1億円までを保障し、加入する組合員本人だけでなく、同居家族まで対象となる保険です。埼玉県の条例にも対応します。

1年間の保険料金は2530円で、特に幼児や小さい児童がいる

方は、万一の備えとしておススメです。（自身への補償ではなく、あくまで損害を与えてしまった場合の相手および他者の所有物を保障するものです。）

2024年4月発効で補償期間は1年間です。共済会ごとにとまとめて

申込みことになり

ますので、ご希望

## 埼玉合唱団 2024演奏会

埼玉県メーデーなどでお世話になっている埼玉合唱団の演奏会です。

ご案内です。

3月31日（日）の午後2時から

埼玉会館大ホール

において「2024 埼玉合唱団演奏会」をおこない

ます。

埼玉合唱団は、

「うたごえは平和の力・うたごえは生きる力」をモツ

とーに、主に埼玉県内で活動しており、今回は韓国・平和の木合唱団や、60人を超す市民合唱団との合同で120人の大合唱を響かせます。  
入場料は、指定席2500円、自由席2000円（小中学生、障害者・介助者1000円）です。不明な点はお問合せの上、ぜひ参加してみてください。  
（問い合わせは埼玉合唱団まで）  
048-883-1634

**埼玉合唱団 2024演奏会**  
3/31日 OPEN 13:15 START 14:00  
埼玉会館大ホール  
入場料 指定席 2,500円 自由席 2,000円  
TEL: 048-883-1634

**個人賠償責任保険**  
110,330円 / 300,614円  
日常生活での賠償事故を補償する保険